

学校運営協議会 議事録

校名	府立大塚高等学校
校長名	武田 温代

開催日時	令和4年11月14日(月)10:40~12:30
開催場所	府立大塚高等学校 1階 会議室
出席者(委員)	石川会長、平井副会長、木村委員、皆光委員、野口委員
出席者(学校)	武田校長、島岡教頭、永原事務長、船津首席、櫻井首席、洲鎌生徒指導主事、木下教務主任、谷口保健主事、清水進路指導主事、西村1学年主任、國分2学年主任、角田3学年主任、松下教諭(自治会主担)、東教諭(情報主担)
傍聴者	0名
協議資料	・スクール・ミッション策定について ・学校教育自己診断項目 ・令和4年度第1回授業アンケート結果 ・体育科年間計画および部活動実績
備考	授業見学10:40~11:15

議題等(次第順)

審議事項	(1)スクール・ミッション策定について (2)令和4年度第1回授業アンケート結果と考察
報告事項	(1)学校教育自己診断項目について (2)校務分掌より (3)授業力向上プロジェクトチーム取組について (4)創立40周年記念事業について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

審議事項	<p>(1)スクール・ミッション策定について</p> <p>意見:・大塚高校はスポーツが活発な学校である。スクール・ミッションにも、スポーツ振興を大塚らしく取り入れて欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育科と普通科の融合が大塚の特徴である。豊かな人間形成とスポーツ振興の融合や心豊かな人材の育成、地域への還元などがスクール・ミッションには必要ではないか。 ・どのような人材をつくっていくかが大事である。豊かな人格形成を育む学校であってほしい。 ・普通科の生徒にも魅力ある学校であってほしい。 ・健康をキーワードにするのもよいのではないか。 <p>協議の結果を踏まえ、策定にむけて、校内でまとめていくこととし、賛成多数により承認された。</p> <p>(2)令和4年度第1回授業アンケート結果と考察</p> <p>質問:授業の進度や難易度は自分にとって適切か、という問の肯定率が低いのはなぜか。</p> <p>回答:生徒間の学力差が大きいことにも原因があるように思う。講習や補習、英語では習熟度別授業を実施しているが、どの生徒にとっても進度や難易度が適切な授業は難しいと感じている。</p> <p>質問:アンケートでは、成果がでているのが、見学した授業では、発表の機会はほとんどなかった。どのような取組をしているのか。</p> <p>回答:今年度は、授業力向上プロジェクトチームによる授業研究、情報委員会によるICT活用研修を実施し、新学習指導要領、GIGAスクール構想に対応した授業づくりに向けて取り組んでいる。</p> <p>質問:chromebookの使用状況について</p> <p>回答:授業以外でも使用している。</p> <p>授業見学についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの穴埋めは多様な思考を狭める。令和の授業にあっていないのではないか。 ・先生の説明などは聞きやすかった。生徒たちは一生懸命きいていた。 ・穴埋めの授業が多い。家庭での予習復習を充実させれば、もう少し授業に特徴を出せるのではないか。 <p>協議の結果等を校内で共有し、今後も授業改善に努めていくこととし、賛成多数により承認された。</p>
------	---

次回の会議日程

日時	令和5年2月6日(月)10時40分~
会場	府立大塚高等学校 会議室